

進路だより

第 47 号

平成31年2月27日
新座市立第二中学校
第三学年進路指導部発行

28日(木)に県公立高校の一般募集の学力検査、3月1日(金)に面接と適性検査が実施されます。倍率に惑わされることなく、努力してきた成果を発揮できるように、落ち着いて試験に臨みましょう。

「募集要項」や「受検票に記入されている内容」・出願時に「高校で配られたプリント」・先日配布しました「一般募集における受検生心得」など、もう一度よく読んで確認してください。また、担任の先生より配布される緊急連絡網は、使用できるのは28日(木)の午前7時前後だけです。

埼玉県公立高等学校を受検しない人は、2月28日(木)は朝の会、教室整備等を行い、10時頃下校。3月1日(金)は朝の会のみで下校となり、2日間とも給食はありません。

本日、埼玉県公立高等学校受検者に『平成31年度埼玉県公立高等学校入学者選抜学力検査得点の提供について』と『学力検査得点情報提供申請書』を配布いたしました。中学校で、学力検査得点の簡易開示を希望する人は、3月11日(月)までに申請書を担任まで提出して下さい。申請書を提出した人には、3月25日(月)の午後1時～3時の間に生徒本人に開示します。その際、「受検票」と「学力検査得点情報受領書」に必要事項を記入して持参してください。また、二中に登校する際は、二中の制服 or 二中ジャージで来てください。なお、受検した高等学校での学力検査得点の簡易開示の日程や方法については、次の進路だよりに記載します。

☆前日(2月27日)の準備

(1)交通経路・所要時間の再確認

⇒予備の交通経路を含めて二通り以上の方法を確認。

※自転車を利用する人は、天候が悪い場合も考えておいてください。

(2)持ち物の準備

⇒募集要項や受検票をよく読み、当日持参する物や時間を確かめる。

☆学力検査の時の持ち物は、受検票、鉛筆(多めに、シャープペンシルの場合は3本程度⇒テスト中は芯の入れ替え等しない)、消しゴム(2個以上)、三角定規セット(直定規でも可)、コンパス、弁当、水筒、交通費、上履き、下履きを入れる袋、生徒手帳、時計、高校が指示するもの、念のため雨具の用意も。

※本日、上履きの持ち帰りを忘れないように!(人の上履きを借りないように)

※交通費は、多少多めに持って行く。⇒状況によって、タクシーの利用もあり得る。

※机から落としたときの事を考えて、鉛筆や消しゴムは多めに持って行く。

※三角定規のセットを必ず持参してください。直定規は、絵・図や式などが書いてないもの。

※時計の取扱いは、各高等学校により異なります、高校の指示に従ってください。

◆持って行ってはいけない物

⇒色鉛筆、分度器、公式などが記入された定規、下敷き、計算機、計算機能や辞書機能等のある時計、携帯電話など受検に不要な物

◇学力検査当日、机の状況が悪い場合は、監督の先生に申し出てください。

(3)睡眠時間の確保

⇒すっきりした体調で、ベストの力が発揮できるようにしましょう。

(4)身だしなみの確認

⇒頭髪、服装、爪など、「誰が見てもまじめな生徒」と評価される姿で臨みましょう

☆2月28日(木) ⇒ 学力検査当日

(1)緊急連絡

⇒朝、大雪などの天候や大事故などの交通事情によって、学力検査の日程等が変更になる場合、午前6時45分頃～7時10分頃の時間帯に担任の先生から該当生徒に緊急連絡が回ります。また、二中のマ・メールでも連絡する予定です。

☆各クラスで県公立高校の一般募集の学力検査を受ける人のみに配られた緊急連絡網を使います。なお、28日の朝、大雪や埼玉県内の交通機関で大きな事故等のニュースがなければ、緊急連絡はありません。連絡網は、28日の朝7時前後のみ有効です。

(2)会場まで

①志願先高等学校へは、余裕を持って、集合時間の20分前には着席するようにしましょう。

②交通事故に遭わないように、十分に注意する。自転車の人は、特に乗り方に注意を！

③高校に着いたら、掲示されている案内図や諸注意をよく読み、係の先生の指示に従う。

※トイレの場所は、必ず朝のうちに確認しておきましょう。

④もし、遅刻してしまったら、すぐに受付の係の先生に申し出て、指示を受ける。遅刻しそうな時は、どんなに遅れても必ず試験会場に行くことが大切です。また、途中の交通機関で、降雪や事故などで遅れる場合も、必ず高校へ行き、係の先生に事情を説明して指示を受けて下さい。また、高校へ行く途中で、できるだけ二中へ連絡してください。二中からも高校へ連絡します。

⑤急病や事故等、やむを得ない事情により遅刻や受検できなくなった場合は、すぐに二中に連絡して下さい。二中から高校へ連絡します。

※新座二中連絡先「048-477-1212」 ※生徒手帳にも記載

(3) 学力検査日程

一般諸注意：8時45分～9時20分 国語：9時25分～10時15分(50分)

数学：10時35分～11時25分(50分) 社会：11時45分～12時35分(50分)

理科：13時30分～14時20分(50分) 英語：14時40分～15時30分(50分)

(4)受検後は、寄り道をしないで帰宅しましょう。

翌日に面接や実技検査がある人は、準備をしっかりしましょう。

☆3月1日(金) ⇒ 面接 or 実技検査

(1)持ち物の準備⇒募集要項や受検票をよく読み、持参する物や時間を確かめる。

☆面接及び適性検査に行くときの持ち物は、

受検票、筆記用具、交通費、上履き、下履きを入れる袋、時計、生徒手帳、弁当(必要な人)、高校が指示するもの、念のため折りたたみ傘の用意も

※実技検査がある人は、実技検査に必要なものを必ず持参する。

(2)面接・実技検査などの実施において、日程の変更等は各高校の判断になります。

降雪や交通機関の支障等があっても、必ず各高校へ着くように努力してください。

(3)会場までは、1日目と同じです。

(4)面接や実技検査の集合時間は、8時45分で、原則として9時より実施されますが、1日目に面接や実技検査に関して指示があった場合は、その指示に従ってください。

※待ち時間が長くなりそうな場合は、本などを持っていくとよいでしょう。

(5)試験会場では

①トイレは、集合時間前にすませておく。

②監督の先生の指示に従う。話などをしていて、注意されないようにしてください。

③面接を待っている時間が大切です。⇒控え室では、静かに待ちましょう。

※待ち時間は、本を読むなどして、心を落ち着けて静かに待ちましょう。

④面接を待っている間や実技検査などを実施中に気分が悪くなったら、遠慮しないで近くにいる先生や監督の先生に申し出る。

(6)面接では、志願理由、意欲、態度・姿勢、表現力、積極性、判断力、協調性、言葉遣い等を通して志願の意欲と自分の良さを面接官の先生に分かってもらえるよう、落ち着いて取り組みましょう。面接は、個人または集団面接です。集団の場合は、他の人の発言もしっかり聞いて、受け答えをしましょう。

(7)面接や実技検査の後には、寄り道をしないで、まっすぐ帰宅しましょう。